

2016年10月3日

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会
産業振興センター

病院/福祉設備機器が一堂に集う専門展示会

ホスピタリティ

「HOSPEX Japan 2016」

10月26日(水)から東京ビッグサイトで開催！

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、一般社団法人日本医療福祉設備協会（HEAJ、会長：森村潔）と共催で、2016年10月26日（水）～28日（金）の3日間、東京ビッグサイト（東京都江東区）で、医療福祉機器・設備に関する専門展示会「HOSPEX Japan 2016」を開催します。

初めて会場を西ホールに移しての開催となる今回は、約350社が出展。医療・福祉施設経営者、医療従事者ら25,000人の来場を見込んでいます。

現在、公式ホームページで入場料3,000円（税込）が無料になる来場事前登録を受け付けています。

◆開催概要

（2016年10月3日現在）

HOSPEX Japan 2016

- 主催：一般社団法人日本医療福祉設備協会、一般社団法人日本能率協会
- 会期：2016年10月26日（水）～28日（金）10:00～17:00
- 会場：東京ビッグサイト 西1・2ホール&アトリウム
- 構成展示会：病院福祉設備機器展、病院福祉給食展、医療・福祉機器開発テクノロジー展
- 展示規模：約350社/650ブース
- 来場予定：25,000人（同時開催展示会含まず）
- 来場対象：病院、福祉・介護施設の経営者、医療従事者、施設管理部門責任者、建築・設計士、栄養士・栄養士、医療機器メーカー開発担当者 他

取材のご案内

報道機関の皆様の取材をお待ちしています。

＜プレス登録方法＞

取材にあたっては展示会場でのプレス登録が必要です。名刺を2枚ご用意いただき、来場当日にプレスルームでお手続きをお願いいたします。また、併設セミナーを聴講される場合は、プレス登録をお済ませのうえ、開始時刻にあわせて直接会場にお越しください。

※テレビ・ラジオ媒体の取材については、事前に下記事務局までご連絡ください。

＜プレスルーム＞

東京ビッグサイト 西1ホール 2F 商談室（2） 10/26～28 各日9:30～17:00

【本件に関する問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内 HOSPEX Japan 事務局

（担当：久壽米木（くすめぎ）、田中）

〒105-8522 東京都千代田区一ツ橋 1-2-2 住友商事竹橋ビル 14階

TEL: 03-3434-1988 / FAX: 03-3434-8076 / E-mail: hospex@jma.or.jp

※取材に関するお問い合わせは、広報室（TEL：03-3434-8620、担当：斎藤）へお願いいたします。

HOSPEX Japan 2016

(主催：一般社団法人日本医療福祉設備協会、一般社団法人日本能率協会)

<http://www.jma.or.jp/hospex/ja/top/iryuu.html>

① 初めて西ホールにて開催。会場レイアウトが大きく変わります！

今年で41回目となるHOSPEXは、初めて東京ビッグサイト西展示棟で開催します。コの字型の会場特性を生かした構成で開催します。



② 注目はアトリウムに設けられる集中展示企画&関連セミナー

<<集中展示企画①：看護師・介護士のための製品集中展示ゾーン>>

本年度より、HOSPEX Japanの展示実行計画委員長として、元医療法人財団 慈生会 野村病院看護部長の佐々木久美子様にご就任頂きました。佐々木様のご協力のもと、看護・介護の現場で使用される機器・設備を中心に製品が展示されます。また、日本看護協会にご協力いただき、「ナースセンターブース」も設置されます。

【出展者】*一部ご紹介

クロックス・ジャパン、松栄堂、セントレディス、ニプロ、みやぎ高度電子機械産業振興協議会



HOSPEX Japan 2016 展示実行計画委員会 佐々木委員長

<<集中展示企画②：医療勤務環境改善コーナー>>

改正医療法による働きやすい医療機関づくりに向けた特別企画「医療勤務環境改善コーナー」を、昨年につづき設置いたします。超高齢社会となり、医療ニーズがますます高まる中、医療従事者の離職防止・定着対策は急務です。病院等で実際に改善実績をあげた事例を発表する特別講演会も実施します。

企画協力：(公財)大原記念労働科学研究所、(公社)日本看護協会 (ほか)

【出展者】

岡村製作所、セットバック、SOLO フレッシュコーヒーシステム、昭和セラミックス、トーマツ、日本看護協会、パラマウントベッド、リード

- 特別講演会 医療勤務環境改善企画セッション (会場：西1ホール 特別講演会場 A) 敬称略
 ※取材を希望される方は、各講演時間前に直接会場にお越しください。参加人数により立ち見の場合もございます。ご了承ください。(他講演会も同様)

日時：10月26日(水) 15:00-16:00

テーマ：「働きがいのある病院に向けての経営方策 ～ミッション、生きがい、勤務環境改善～」

講師：(公財)大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 副理事長 相田 俊夫



日時：10月27日(木) 15:00-16:00

テーマ：「改善文化を育てる ～“三方良し”を目指して～」

講師：飯塚病院 副院長・改善推進本部長 福村 文雄



日時：10月28日(金) 10:30-11:30

テーマ：「トリプルISOとICT連携を利用した病院革新マネジメント

～全員の積極的参加と逆紹介率150%達成による病診連携強化～」

講師：独立行政法人 国立病院機構 埼玉病院 院長 関塚 永一

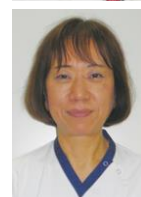


日時：10月28日(金) 15:00-16:00

テーマ：「～看護職員定着のための取り組み～月就労時間を短縮した夜勤専従勤務の導入～」

講師：地方独立行政法人 大阪市民病院機構

大阪市立総合医療センター 副院長兼看護部長 高丸 賀子



<<集中展示企画③：外国人対応コーナー>>

2020年の訪日外国人目標数が4,000万人に上方修正されるなど、引き続きインバウンドへの需要は伸びていくことが予想されます。それに従い、日本語に不慣れな外国人が医療施設を訪問し、トラブルなどが生じる事例が増えております。その課題を解決すべく、外国人が来院した際の「接遇」、「コミュニケーション」にスポットを当てたツールの出展とセミナーを開催します。

【出展者】

アイ・ティー・エックス、日本医療通訳サービス、巴電気通信

- 特別講演会 「外国人対応」セッション (会場：西1ホール 特別講演会場 A)

日時：10月28日(金) 13:00-14:00

テーマ：「増加する訪日外国人と医療機関に求められている受け入れ環境整備」

講師：国立研究開発法人 国立国際医療研究センター

国際診療部コーディネーター 堀 成美

企画協力：やまごころ



<<集中展示企画④：医療施設のBCP集中展示ゾーン>> ※本コーナーは西1ホール内に設置されます。

地震、台風、大雪など、我々のおかれた環境は常に自然災害に対して備える必要性に迫られています。災害が起きた時にこそ、その使命と役割が重要視される医療機関。しかしこれまでの震災時でも、地震で建物に深刻な被害が出るケース、断水や停電の影響で十分な医療を提供出来ないケースなどが少なくありません。また、BCP(事業継続計画)の観点からも、災害の直後に急増する救急患者に適切な処置ができる体制も備えておく必要があります。そこで、今回の、HOSPEX JapanではBCP製品を集中展示し、医療施設の防災、減災に対する意識の更なる向上を図ります。

【出展者】

トップウォーターシステムズ、ニシム電子工業、日野興業/クリエイト

- 特別講演会 「災害対応・BCP」セッション *敬称略

日時：10月27日(木) 11:00-12:00

テーマ：「医療機関におけるBCP～大規模災害・特殊災害時に医療機関を継続させるために～」

講師：自衛隊中央病院 病院長 千先 康二



以上